

令和7年度 第1回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

1 日時 令和7年6月11日（水） 午後1時30分から3時30分

2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室

3 委員 尾畑 佳志（浜松市春野支所長）
北野 昌宏（春野中学校校長）
田中 敏司（春野中学校区青少年健全育成会会長）
中田 宗男（同窓会会長）
松田 直美（前PTA会長）
松本 常志（学校後援会会長）

4 内容

- (1) 校長あいさつ・自己紹介
- (2) 会長・副会長の選出
- (3) 議題
 - ア 令和6年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
 - イ 令和7年度「学校経営計画」
 - ウ 地域探究活動報告
- (4) 学校の様子について（6時限目（1年生 SST）授業参観）
- (5) 学校運営に関する意見交換

5 議事録（要点）

- (1) 校長あいさつ・自己紹介
校長より学校運営協議会の趣旨を説明。各委員より自己紹介を行った。
- (2) 会長・副会長の選出
会長に松本後援会長、副会長に中田同窓会会長を推薦。全員異議なく承認された。
- (3) 議題
 - ア 令和6年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
 - イ 令和7年度「学校経営計画」
学校経営計画および目指す学校像について説明し、承認を得た。
 - ウ 地域探究活動報告
春野校舎の地域探究活動のこれまでとこれからについて報告した。
- (4) 学校の様子について（6時限目授業参観）
6限の授業（1年生ソーシャルスキル・トレーニング）を参観した。

(5) 学校運営に関する意見交換

- 生徒・保護者アンケートで、先生や周囲の勧めが入学のきっかけであることが多いのは、春校だよりや中学校訪問等の広報活動の効果だと思うので、さらに力を入れてほしい。
- チラシやホームページにある大学進学から就職までの進路実績をみると、いかに丁寧に個々にあった指導がされているかがわかる。この点は、あまり知られていないと感じる。もっと積極的にアピールするべきだと思う。
- 今日参観したソーシャルスキル・トレーニングは、すごく有意義な取組だと思う。コミュニケーションが苦手な生徒が多いと思うが、お互いが楽しそうに関わっていたのが良かった。
- ソーシャルスキル・トレーニングは、とても良い雰囲気だった。生徒たちの様子から、質問をしやすかったり、発表しやすかったりすることがわかった。何を言っても大丈夫で、自由な気持ちでいられる、安心感のある雰囲気づくりがされていた。担当されていた藤田先生が、フレンドリーで面白いのも良い。
- 中学校時代にうまくいかなかった記憶を払拭して、それぞれが活躍できるようになるのは、春野校舎の様々な環境づくりが功を奏しているからだと思う。
- 森方面からのバス通学経路が復活して、通常の学校生活に戻って良かった。地域的にバスは重要な交通インフラで、生徒募集にも影響が大きいので、地域で大事にしたい。引き続き、他地域から多くの入学生が迎えられることを期待したい。
- リバイス天竜で、大小様々な改善点がボトムアップで吸い上げられて、できることから実現していく取組は、生徒も教員も当事者意識を持って学校生活を送るという点で、とても有効だと思う。

6 その他

第2回は10月24日（金）、第3回は1月23日（金）に開催する予定である。